



常任委員会審査レポート ～各委員会に付託された議案・陳情～

総務常任委員会

総務常任委員会は、12月8日と16日の2回開催され、付託された議案3件と陳情3件の審査を行いました。

議案3件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。

陳情3件については、継続審査となっていた第5号は賛成者がなく不採択、第9号は賛成総員により採択、第10号は賛成少数により不採択となりました。

●議案第1号 令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第6号)

概要 新型コロナウイルスワクチン接種(3回目)や庁舎整備に係る補正予算など(約5億3,928万円の増額)

Q&A **こんな質疑がありました**

問 今後の庁舎整備をどのように進めていくつもりなのか。

答 今後の庁舎整備の進め方については、現庁舎の長寿命化を図るため、構造上の問題の抜本的な改善や、定期点検等で指摘を受けている各種設備の早急な改修を内容とする第1期工事を確実に実行したいと考えている。また、一部報道等にもあるように建築資材の高騰や人件費の上昇も懸念される

ところであり、このような動向を十分に注視しながら、慎重かつ丁寧な対応に努めたい。併せて、庁舎等建設基金内での整備を念頭に事業内容の精査に取り組みたいと考えている。

●議案第8号 大網白里市使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

概要 都市計画法に基づく開発許可等に関する事務権限等の移譲に伴い、新たに申請手数料を定めるほか、地籍調査に係る成果品の写しの交付手数料を新たに定める

●議案第14号 令和3年度大網白里市一般会計補正予算(第8号)

概要 子育て世帯への臨時特別給付金10万円を全額現金により一括支給するための補正予算(約3億1,618万円の増額)

●陳情第5号 名刺に関する陳情

こんな意見がありました

一般的に窓口の職員は、来られた方皆に名刺を渡すという事はしていませんが、名前が書いてあるプレートを下げて、名刺に代えるという事をしている。どうしても名刺が欲しいというふうな言

えば、絶対拒否するという事ではないと思うけれども、ネームプレートで済むと思う。

●陳情第9号 エレベーター設置に関する陳情

こんな意見がありました

庁舎の整備計画どおりにエレベーターの

設置も進めていつてもらいたい。庁舎整備は全部で4期に分けて改修工事が計画されているが、そのうちの2期目にエレベーター設置を行うこととなっている。もとより市民から要望の強いものである。できるだけ前倒ししてでも早期に行うべきではないかと思う。

●陳情第10号 入札の透明性、競争性、適正な施行を確保するために入札監視委員会の設置を求める陳情

こんな意見がありました

生駒市で落札率が70%くらいまで効果を上げていた監視委員会は、本市のように財政難がひどければ、特に必要はないかと思うので、陳情に賛成したい。

●執行部は議会からの指摘、要望などを踏まえて、入札方法や入札参加資格について、国や県の制度見直し状況や

文教福祉常任委員会

文教福祉常任委員会は、12月9日に開催され、付託された議案5件と、陳情1件の審査を行いました。

議案5件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。陳情1件については、賛成少数により不採択となりました。

●議案第2号 令和3年度大網白里市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

概要 県に納付する国民健康保険事業費納付金額の確定に伴う補正予算(約795万円の増額)

●議案第4号 令和3年度大網白里市病院事業会計補正予算(第1号)

概要 令和4年度当初から業務を開始するため、今年度中に業者選定を行う必要があるものについて債務負担行為を設定

●議案第7号 大網白里市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について

概要 健康保険法施行令の改正により、出産育児一時金の支給額が引き上げられたことに伴う改正

過去の事例を参考に公正、適正な入札発注に努力していると思う。市議会でも予算・決算特別委員会や常任委員会を通じて監督する機会があるので、現状では監視委員会の設置は必要ではないと思う。おかしな入札があればその都度議会でも調査できるのではない

か。

委員 黒須俊隆

副委員長 田辺正弘

委員 土屋忠和

委員 上代和利

委員 小倉利昭

委員 蛭田公二郎

●議案第9号 大網白里市立国保大網病院使用料及び手数料条例の一部を改正する条例の制定について

概要 自主財源確保等のため、大網病院が発行する診断書等の文書料及び特別室の使用料について改正するもの

Q&A **こんな質疑がありました**

問 文書料の改正により、県内16の国保病院のうち、50床以下及び300床以上を除く10病院で、大網病院が一番高くなってしまうというようことはないのか。

答 診断書の「障害等」では、10病院のうち2つの病院が7,700円、5つの病院が5,500円としているため、大網病院が5,500円と改正しても、高くないと考えている。「保険」についても、6つの病院が5,500円であり、そこに大網病院が合わせることでないので、突出することになるとは考えていない。

●議案第12号 損害賠償額の決定及び和解について

概要 大網病院における医療行為が起因となつて病状が悪化した事案について、相手方との和解協議が整ったことから、関係法令等の規定により議会の議決を求めるもの

産業建設常任委員会

産業建設常任委員会は、12月9日に開催され、付託された議案4件と、請願1件の審査を行いました。

議案4件については、いずれも賛成総員により原案のとおり可決としました。請願1件についても、賛成総員により採択となりました。

●議案第3号 令和3年度大網白里市ガス事業会計補正予算

概要 令和4年度当初から業務を開始するため、今年度中に業者選定を行う必要があるものについて債務負担行為を設定

●議案第5号 令和3年度大網白里市下水道事業会計補正予算

概要 令和4年度当初から業務を開始するため、今年度中に業者選定を行う必要があるものについて債務負担行為を設定

●議案第10号 大網白里市下水道条例の一部を改正する条例の制定について

概要 下水道事業の経営の健全化を図るため、下水道使用料を増額するための改正など

●議案第11号 大網白里市都市計画法に基づく開発行為等の基準に関する条例の制定について

概要 開発許可等の事務権限の移譲に伴い、都市計画法に基づく許可基準を定める条例を新たに制定する

………
らの子どもたちのためにぜひ考えていただきたい。

Q&A **こんな質疑がありました**

問 権限移譲を受けることによるメリット、デメリットは。

答 今までは市が受け付けて土木事務所に進達する流れであったが、今後は市だけでできることから1週間から2週間の手続きの短縮が図られる。また、県道沿いに店舗が建てられるようになることにより、市街地調整区域に住んでいる方の利便性が向上し、海岸地区についても海岸レクリエーション施設によって地域の活性化が図られる。さらに、属人性の排除により、建て替えができることになり、空き家防除や、建て替え要件のないところに家を建てられるようになることから、流入人口の増加が図られるのではないかと考えている。デメリットとしては、許可の完了検査などをすべて市が行うことになるので、事務量が多少増加するということが考えられる。

●請願第4号 太陽光発電設備設置および同発電事業より自然環境と住民を守る条例制定に関する請願

こんな意見がありました

太陽光に関する条例は、近隣ではあまりないが、全国レベルでみると制定しているところもある。ガイドラインには効力がなく、ある程度の効力をもたせた条例が必要なのか、その先の内容が必要なのかは今の段階でははっきりとは言えないが、いずれにしても執行部側でも検討していただきたい。

委員 岡田憲二

副委員長 中野修

委員 引間真理子

委員 森建二

委員 堀本孝雄

委員 宮間文夫

委員 石渡登志男

副委員長 秋葉好美

委員 林正清子

委員 山下豊昭

委員 小金井勉